

(別記第3-1号様式)

ちばの木販売管理票(A)

合法木材供給事業者認定団体
ちばの木認証センター発行

電話:0475-53-2611
FAX:0475-53-2000

伐採地:
合法性又は合法性・持続可能性の証明方法
保安林内立木伐採許可書 森林経営計画認定書 伐採及び伐採後の造林の計画の適合通知書又は 伐採及び伐採後の造林の届出書受理通知書 林地開発許可証 その他()

主伐材・間伐材

発行番号 ()-()-()-()

下記の明細は、千葉県の上記伐採地において合法的に伐採された木材又は合法的に伐採された木材のみを原材料とした木製品等あること証明するものです。

出荷者		出荷年月日	販売先	販売品目					出荷者証明印
住所・氏名	認定番号			品名	末口径	材積	本数	長さ	

(記載上の注意)

- 1) 伐採地は、市町村、大字、字まで記入し、合法性等の証明方法欄の該当を○で囲み、その写しを添付する。
- 2) 主伐材・間伐材の該当を○で囲む。
- 3) 発行番号は、発行する管理票ごとに各出荷者が任意の番号を付け、出荷者は管理簿で管理する。
- 4) 原木は材積を必ず記入し、末口径、本数、長さ等はわかる範囲で記入する。
- 5) 管理票は「正本」を販売先に、複写した「控え」は発行者が保管し、認証センターにFAX等をする。

(別記第3-1号様式)

<記入例>

ちばの木販売管理票 (A)

発行番号は、発行者が判るような名称を冠とする。例：(株)山田木材⇒は、「山田木材」と決めて、これを変更しない。数字

合法木材供給事業者認定団体
ちばの木認証センター発行

電話：0475-53-2611
FAX：0475-53-2000

伐採地： ○△市□×町字○△	主伐材・間伐材
合法性又は合法性・持続可能性の証明方法 保安林内立木伐採許可書 森林経営計画認定書 伐採及び伐採後の造林の計画の適合通知書又は 伐採及び伐採後の造林の届出書受理通知書 林地開発許可証 その他()	

発行番号
(○○森林組合30-1)-(△△木材市場30-1-6)-(□□製材所30-4)-()

下記の明細は、千葉県の上記伐採地において合法的に伐採された木材又は合法的に伐採された木材のみを原材料とした木製品等あること証明するものです。

出荷者		出荷年月日	販売先	販売品目					出荷者証明印
住所・氏名	認定番号			品名	末口径	材積	本数	長さ	
○○市○○町○○番地 ○○森林組合 代表理事組合長 森林太郎	ちばの木○○号	2019年 3月10日	△△木材市場	ヒキ原木 スキ原木	20~30 30~40	93.75m3 49m3	500本 100本	3m 4m	○○森林組合 の㊞
△△市△△町△△番地 △△木材市場 代表理事 山林次郎	ちばの木△△号	2019年 3月30日	(株)□□製材所	ヒキ原木 スキ原木	20~30 30~40	37.5m3 39.2m3	200本 80本	3m 4m	△△木材市場 の㊞
□□市□□町□□番地 (株)□□製材所 代表取締役 木材三郎	ちばの木□□号	2019年 4月20日	◎◎建設工業(株)	ヒキ正角(120角) スキ平角(240×120mm)		8.64m3 5.76m3	200本 50本	3m 4m	□□製材所 の㊞

(記載上の注意)

- 1) 伐採地は、市町村、大字、字まで記入し、合法性等の証明方法欄の該当を○で囲み、その写しを添付する。
- 2) 主伐材・間伐材の該当を○で囲む。
- 3) 発行番号は、発行する管理票ごとに各出荷者が任意の番号を付け、出荷者は管理簿で管理する。
- 4) 原木は材積を必ず記入し、末口径、本数、長さ等はわかる範囲で記入する。
- 5) 管理票は「正本」を販売先に、複写した「控え」は発行者が保管し、認証センターにFAX等を送る。

発行の都度、ちばの木認証センターにFAXして下さい。

(別記第3-2号様式)

販売管理票 (B)

合法木材供給事業者認定団体
ちばの木認証センター発行

電話:0475-53-2611
FAX:0475-53-2000

伐採地:	主伐材・間伐材
合法性又は合法性・持続可能性の証明方法 保安林内立木伐採許可書 森林経営計画認定書 伐採及び伐採後の造林の計画の適合通知書又は 伐採及び伐採後の造林の届出書受理通知書 林地開発許可証 その他()	発行番号 ()-()-()-()

下記の明細は、合法的に伐採された木材のみを原材料としていることを証明する
ものです。

出荷者		出荷年月日	販売先	販売品目					出荷者 証明印
住所・氏名	認定番号			品名	末口径	材積	本数	長さ	

(記載上の注意)

- 伐採地は、可能であれば、都道府県、市町村、大字、字まで記入する。市町村等のレベルまで不明であれば、都道府県名を記入する。
合法性等の証明方法の欄は、合法性等が証明される該当項目を○で囲む。不明な場合は、合法性を証明する制度等をその他の欄に記入する。
他県等からの合法性等の証明書類の写しを必ず添付する。
- 主伐材・間伐材の該当を○で囲む。(不明であれば記入なし。)
- 発行番号は、発行する管理票ごとに各出荷者が任意の番号を付け、出荷者は管理簿で管理する。
- 原木は材積を必ず記入し、末口径、本数、長さ等はわかる範囲で記入する。
- 管理票は「正本」を販売先に、複写した「控え」は発行者が保管し、認証センターにFAX等をする。

(別記第3-2号様式)

<記入例>
販売管理票 (B)

伐採地: ○△県 □×市 ○△町 字	主伐材・間伐材	発行番号は、発行者が判るような名称を冠とする。例: 株式会社山田木材⇒は、「山田木材」と決めて、これを変更しない。数字
合法性又は合法性・持続可能性の証明方法		合法木材供給事業者認定団体 ちばの木認証センター発行 電話: 0475-53-2611 FAX: 0475-53-2000
保安林内立木伐採許可書 森林経営計画認定書 伐採及び伐採後の造林の計画の適合通知書又は 伐採及び伐採後の造林の届出書受理通知書 林地開発許可証 その他(○○県合法証明制度)		発行番号 ()-(△△木材市場30-1)-(□□木材店30-1-1)-()

下記の明細は、合法的に伐採された木材のみを原材料としていることを証明するものです。

出荷者		出荷年月日	販売先	販売品目					出荷者証明印
住所・氏名	認定番号			品名	末口径	材積	本数	長さ	
○○県○○市○○町○○番地 ○○製材所 代表取締役 森林太郎	○○県○○-○○	2019年 3月10日	△△木材市場	スギ正角(120角)		11.52m3	200本	4m	他の制度からの出荷は㊟は必要なし
△△市△△町△△番地 △△木材市場 代表理事 山林次郎	ちばの木△△号	2019年 3月30日	株式会社□□木材店	スギ正角(120角)		2.88m3	50本	4m	△△木材市場の㊟
□□市□□町□□番地 (株)□□木材店 代表取締役 木材三郎	ちばの木□□号	2019年 4月10日	◎◎建設(株)	スギ正角(12角)		1.73m3	30本	4m	□□木材店の㊟

(記載上の注意)

- 1) 伐採地は、可能であれば、都道府県、市町村、大字、字まで記入する。市町村等のレベルまで不明であれば、都道府県名を記入する。
 合法性等の証明方法の欄は、合法性等が証明される該当項目を○で囲む。不明な場合は、合法性を証明する制度等をその他の欄に記入する。
他県等からの合法性等の証明書類の写しを必ず添付する。
- 2) 主伐材・間伐材の該当を○で囲む。(不明であれば記入なし。)
- 3) 発行番号は、発行する管理票ごとに各出荷者が任意の番号を付け、出荷者は管理簿で管理する。
- 4) 原木は材積を必ず記入し、末口径、本数、長さ等はわかる範囲で記入する。
- 5) 管理票は「正本」を販売先に、複写した「控え」は発行者が保管し、認証センターにFAX等をする。

発行の都度、ちばの木認証センターにFAXして下さい。

(別記第3-2号様式) 外材の場合

販売管理票 (B)

合法木材供給事業者認定団体
ちばの木認証センター発行

電話:0475-53-2611
FAX:0475-53-2000

伐採地:	主伐材・間伐材
合法性又は合法性・持続可能性の証明方法 保安林内立木伐採許可書 森林経営計画認定書 伐採及び伐採後の造林の計画の適合通知書又は 伐採及び伐採後の造林の届出書受理通知書 林地開発許可証 その他()	発行番号 ()-()-()-() 下記の明細は、合法的に伐採された木材のみを原材料としていることを証明するものです。

出荷者		出荷年月日	販売先	販売品目					出荷者証明印
住所・氏名	認定番号			品名	末口径	材積	本数	長さ	

(記載上の注意)

- 伐採地は、原産国を記入する。
合法性等の証明方法の欄は、合法性を証明する制度等をその他の欄に記入する。
外国や他県等からの合法性等の証明書類の写しを必ず添付する。
- 主伐材・間伐材の該当を○で囲む。(不明であれば記入なし。)
- 発行番号は、発行する管理票ごとに各出荷者が任意の番号を付け、出荷者は管理簿で管理する。
- 原木は材積を必ず記入し、末口径、本数、長さ等はわかる範囲で記入する。
- 管理票は「正本」を販売先に、複写した「控え」は発行者が保管し、認証センターにFAX等をする。

(別記第3-2号様式)

<記入例> 販売管理票 (B)

伐採地: カナダ	<input checked="" type="checkbox"/> 主伐材・間伐材	<p style="color: red; font-size: small;">発行番号は、発行者が判るような名称を冠とする。例: 株式会社山田木材⇒は、「山田木材」と決めて、これを変更しない。数字</p> <p style="text-align: center;">発行番号 ()-(△△木材工業30-1)-(□□プレカット30-1-1)-()</p> <p style="font-size: x-small;">_下記の明細は、合法的に伐採された木材のみを原材料としていることを証明するものです。_</p>
合法性又は合法性・持続可能性の証明方法 保安林内立木伐採許可書 森林経営計画認定書 伐採及び伐採後の造林の計画の適合通知書又は 伐採及び伐採後の造林の届出書受理通知書 林地開発許可証 その他(FSC森林管理認証)		合法木材供給事業者認定団体 ちばの木認証センター発行 電話: 0475-53-2611 FAX: 0475-53-2000

出荷者		出荷年月日	販売先	販売品目					出荷者証明印
住所・氏名	認定番号			品名	末口径	材積	本数	長さ	
○○県○○市○○町○○番地 ○○製材所 代表取締役 森林太郎	○○県○○-○○	2019年 3月15日	(株)△△木材工業	ベイツガ正角 (105角)		22.05m ³	500本	4m	他の制度からの出荷は㊟は必要なし
△△市△△町△△番地 (株)△△木材工業 代表取締役 山林次郎	ちばの木△△号	2019年 3月30日	(株)□□プレカット	ベイツガ正角 (105角)		4.41m ³	100本	4m	△△木材工業の㊟
□□市□□町□□番地 (株)□□プレカット 代表取締役 木材三郎	ちばの木□□号	2019年 4月15日	(株)●●建築	ベイツガ正角 (105角)		2.21m ³	50本	4m	□□プレカットの㊟

(記載上の注意)

- 1) 伐採地は、原産国を記入する。
 合法性等の証明方法の欄は、合法性を証明する制度等をその他の欄に記入する。
外国や他県等からの合法性等の証明書類の写しを必ず添付する。
- 2) 主伐材・間伐材の該当を○で囲む。(不明であれば記入なし。)
- 3) 発行番号は、発行する管理票ごとに各出荷者が任意の番号を付け、出荷者は管理簿で管理する。
- 4) 原木は材積を必ず記入し、末口径、本数、長さ等はわかる範囲で記入する。
- 5) 管理票は「正本」を販売先に、複写した「控え」は発行者が保管し、認証センターにFAX等をする。

発行の都度、ちばの木認証センターにFAXして下さい。

(別記第3-3号様式)

ちばの木販売管理票(C) 木質バイオマス用

合法木材供給事業者認定団体
ちばの木認証センター発行

電話: 0475-53-2611
FAX: 0475-53-2000

伐採地:	主伐材・間伐材
合法性、間伐材由来等の証明方法	
保安林内立木伐採許可書 森林経営計画認定書 伐採及び伐採後の造林の計画の適合通知書又は 伐採及び伐採後の造林の届出書受理通知書 林地開発許可証 その他()	

発行番号 ()-()-()-()

下記の明細は、「証明する木材等の種類」の項目の番号に○印が付されたものに該当し、合法的に伐採され、適切に分別管理をされていることを証明するものです。

証明する木材等の種類 (※該当する番号に○印をする)
1 全て「木材・木製品の合法性・持続可能性の証明のためのガイドライン」に基づき証明された木材のみを原料としてしていること。 2 全て「間伐材チップの確認のためのガイドライン」に基づき確認された間伐材であること。 3 全て「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」に基づく間伐材等由来の木質バイオマスであること。 4 全て「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」に基づく一般木質バイオマスであること。

出荷者		出荷年月日	販売先	伐採面積	販売品目					出荷者証明印
住所・氏名	認定番号				品名	末口径	材積	本数	長さ	

(記載上の注意)

- 1) 伐採地は、市町村、大字、字まで記入し、合法性等の証明方法欄の該当を○で囲み、その許可証、計画認定証等の写しを必ず添付すること。
- 2) 主伐材・間伐材の該当を○で囲む。
- 3) 発行番号は、発行する管理票ごとに各出荷者が任意の番号を付け、出荷者は管理簿で管理する。
- 4) 原木は材積を必ず記入し、末口径、本数、長さ等はわかる範囲で記入する。
- 5) 管理票は「正本」を販売先に、複写した「控え」は発行者が保管し、認証センターにFAX等をする。

(別記第3-3号様式)

<記入例>

ちばの木販売管理票(C)木質バイオマス用

発行番号は、発行者が判るような名称を冠とする。例: 株式会社山田木材⇒は、「山田木材」と決めて、これを変更しない。数字

合法木材供給事業者認定団体
ちばの木認証センター発行

電話: 0475-53-2611
FAX: 0475-53-2000

伐採地: ○△市□×町字○△	主伐材・間伐材
合法性、間伐材由来等の証明方法	
保安林内立木伐採許可書 森林経営計画認定書 伐採及び伐採後の造林の計画の適合通知書又は 伐採及び伐採後の造林の届出書受理通知書 林地開発許可証 その他()	

発行番号
(○○森林組合30-1-2)-()-()-()

下記の明細は、「証明する木材等の種類」の項目の番号に○印が付されたものに該当し、合法的に伐採され、適切に分別管理をされていることを証明するものです。

証明する木材等の種類 (※該当する番号に○印をする)

- 1 全て「木材・木製品の合法性・持続可能性の証明のためのガイドライン」に基づき証明された木材のみを原料としてしていること。
- 2 全て「間伐材チップの確認のためのガイドライン」に基づき確認された間伐材であること。
- ③ 3 全て「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」に基づく間伐材等由来の木質バイオマスであること。
- 4 全て「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」に基づく一般木質バイオマスであること。

出荷者		出荷年月日	販売先	伐採面積	販売品目					出荷者証明印
住所・氏名	認定番号				品名	末口径	材積	本数	長さ	
○○市○○町○○番地 ○○森林組合 代表理事組合長 森林太郎	ちばの木○○号	2019年 3月15日	○○森林組合	1.68ha	スキ原木	20~30	125m3	500本	4m	
○○市○○町○○番地 ○○森林組合 代表理事組合長 森林太郎	ちばの木○○号	2019年 4月20日	(株)△△環境エコ		スキ原木	20~30	62.5m3	250本	4m	○○森林組合 の印

(記載上の注意)

- 1 伐採地は、市町村、大字、字まで記入し、合法性等の証明方法欄の該当を○で囲み、その許可証、計画認定証等の写しを必ず添付すること。
- 2 主伐材・間伐材の該当を○で囲む。
- 3 発行番号は、発行する管理票ごとに各出荷者が任意の番号を付け、出荷者は管理簿で管理する。
- 4 原木は材積を必ず記入し、末口径、本数、長さ等はわかる範囲で記入する。
- 5 管理票は「正本」を販売先に、複写した「控え」は発行者が保管し、認証センターにFAX等をする。

発行の都度、ちばの木認証センターにFAXして下さい。